

純粋なタンゲステン電極

純粋なタンゲステン電極は、酸化物のいずれかを添加しないものです。これは、先端が可能になります AC の良いアークの安定性を提供し、クリーンボール入りエンドを形成しています。

電子機器の電源

電圧は 4.5eV のように高いです。アーク導出のために高電圧を必要とする、それが低い電流容量と簡単に焼けますそれは AC の条件の下でのアプリケーションの良いことだと低い溶接要件の状況インチ。

トリアタンゲステン電極

2 パーセントトリエーテッドタンゲステン均等になり、公称 2 重量%または酸化トリウム (ThO₂) が含まれています

タンゲステンの全体の長さ全体に分散。タンゲステンの最も一般的なタイプ現在使用されている。トリエーテッドタンゲステン電極は、溶接プールから優れた耐性を提供しています

同時に、汚染が容易に溶接アークの開始機能をご利用いただけます

より安定したアーク。一般的に言えば、トリアタンゲステン電極は DC 電極に使用されます

このようなカーボン&ステンレス鋼、ニッケル合金などの負または正極性のアプリケーションとチタン。

ランタンタンゲステン電極

ランタンタンゲステン電極の溶接の輪の中に多くの人気が高まっている

彼らはその優れた溶接性能から、開発されたすぐ後の世界。

ザランタンタンゲステン電極

の電気伝導度は、ほとんどの 2 パーセントトリアのそれに閉じているタンゲステン電極。溶接が容易でトリアタンゲステン電極を置き換えることができます。ランタンタンゲステン電極 AC または DC のどちらかではなく、すべての溶接を行う必要があります

プログラムの変更。

セリウムタンゲステン電極

セリウムタンゲステン電極は、低の条件の下で良い出発弧性能を有する

現在。アーク電流が低いので、これらの電極は、パイプ、ステンレスの溶接に使用することができます

鉄鋼や精密部品。セリウムタンゲステン下トリエーテッドタンゲステン、最適な代替です。

低 DC の状態。

ジルコニアタンゲステン電極

ジルコニアタンゲステン電極は、AC 溶接でのパフォーマンスが得意で、特に下高負荷電流です。ときに、その結果、溶接、これらの電極はボール入りの端を保持することができます

タンゲステンの浸透と良好な耐食性少ない。それは AC 溶接でよくボールアツプと

純粋なタンゲステンよりも安定したアークを持っています。特に高負荷で優れた性能を持つ

AC 溶接は、他の電極によつて置き換えることはできません。それはまたでよ

く汚染を阻止

交流溶接。

イットリウムタングステン電極

主に電極狭いアークと軍と航空業界に適用されるイットリウムタングステン
ビームは、高圧縮強度、中、高で最高の溶接の浸透

現在。

複合タングステン電極

それらの性能はその多くは二つ以上の希土類酸化物を加えることによって改
善することができます

互いに相補的である。複合タングステン電極は、このように外になっています
電極の家族の中で普通。